

平成 15 年 3 月 18 日～令和 6 年 12 月 31 日までに当科において
肝細胞癌で入院され、「消化器疾患の診断と治療に関する遺伝子解析
のための試料保存」或いは「消化器疾患の病態に関する遺伝子解析の
ための試料保存」、「消化器疾患の病態に関する遺伝子等解析のため
の試料保存」にご同意いただいた方へ

－「消化器疾患の病態解明のための糖鎖解析」へのご協力をお願い－

研究機関名	岡山大学病院（病院長 前田嘉信）		
責任研究者	岡山大学病院消化器内科	講師	大西秀樹
分担研究者	岡山大学医学部	客員研究員	能祖一裕
	岡山大学学術研究院医歯薬学域		
	くらしき総合診療医学講座	助教	赤穂宗一郎
	岡山大学学術研究院医歯薬学域		
	消化器外科学分野	教授	藤原俊義

1. 研究の意義と目的

現在、血液中の糖鎖がどのように消化器疾患にかかわっているか、十分にはわかっていません。この研究は、血清中の糖鎖を詳細に検討することにより、消化器疾患の病態の解明や、新たな治療法の開発に結び付ける試みです。

2. 研究の方法

1) **研究対象**：消化器疾患で入院され、「消化器疾患の診断と治療に関する遺伝子解析のための試料保存」或いは「消化器疾患の病態に関する遺伝子解析のための試料保存」にご同意いただいた方

2) **調査期間**：2016年9月27日～2025年12月31日

3) **研究方法**：保存された血清の糖鎖を解析し、カルテに記載された情報をもとに、臨床症状や予後と比較検討します。

4) 調査票等：

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し匿名化するので、個人情報などが漏洩することはありません。

・年齢、性別、診断名、血液検査・画像検査結果、予後、血液・血清糖鎖等

5) 情報の保護：

調査情報および血清は匿名化された状態で、岡山大学病院消化器内科内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。本研究において得られた資料や血清は、研究終了後も5年間保存いたします。

本研究によって得られた研究の成果は、提供者本人やその家族の氏名などが決して明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表されます。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、令和3年8月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。この期間中にお申出がなければご了解を得たものと判断させていただきます。あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、研究結果については、研究に参加された本人であれば希望者に開示します。研究に参加された方のご家族であればご本人の同意を条

件として開示します。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 消化器内科

氏名：大西秀樹

電話：086-235-7219 ファックス：086-225-5991